

科目名 Course Title	公共政策特別研究ⅡB [Special Research on Public Policy IIB]		
責任教員 Instructor	専任教員のうちの研究者教員		
期間 Semester	通年	単位数 Number of Credits	8
授業形態 Type of Class	卒業論文(研究)	対象年次 Year of Eligible Students	1
ナンバリングコード Numbering Code	PPL 6410		
キーワード Key Words	公共政策、研究テーマ、リサーチペーパー、政策課題、政策提言、論文執筆、論理性、説得性、1年履修		
授業の目標 Course Objectives	<p>本科目は、1年修了を目指す社会人学生のためのものである。具体的には、公共政策大学院入学時に提出した実務経験に関するペーパーを念頭に置きつつ、1年前期に政策評価論を履修し、1年後期末までに自己の実務経験を評価し直して、リサーチペーパーを執筆する。それにより、自らの実務経験について、より深く考え、顧み、それを新たな公共政策の課題設定と課題解決につなげていく。</p>		
到達目標 Course Goals	<ul style="list-style-type: none"> ・20,000字程度のリサーチペーパーを執筆する(ただしテーマの特性も考慮する)。冒頭に1,000字程度の要約を付す。 ・履修者が自発的に政策課題を見出し、それに関する的確な研究テーマを設定する。 ・自らの実務経験を公共政策の課題として再構築して研究テーマを設定し、国内外の先行研究や先行事例などを踏まえた考察をする。 ・①当該テーマに関する主要文献に目を通していること、②自己の社会経験から得た知見を発展させ、客観的政策課題として整理していること、③論文の形式を備えていること、を求める。 		
授業計画 Course Schedule	<p>次のような手順でリサーチペーパーを執筆する。なお、所定の手続を経ることで、過去のリサーチペーパーを閲覧することができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 実務経験に関するペーパーの提出 公共政策大学院入学試験出願時に、社会人としての実務経験を10,000字程度のペーパーにまとめ、提出する。 ② リサーチペーパー執筆の申請 遅くとも1年前期開始時に、指導を希望する教員に面談を申込み、実際に面談をして執筆指導の承諾を得た上で、所定の期限(4月中旬)までに、基礎科目、テーマ、概要などを記した「リサーチペーパー執筆申請書」を法学部教務担当へ提出する。 ③ 指導教員の決定・告知 提出された「リサーチペーパー執筆申請書」に基づき教務委員会が指導教員を決定し、掲示で告知する。 ④ 講義「政策評価論」の履修・単位取得 1年前期の政策評価論を履修し、単位を取得する。 ⑤ リサーチペーパーの執筆・提出 指導教員から個別指導を受けて20,000字程度のリサーチペーパーを執筆し、所定の期限(翌年1月末)までに、学生便覧「リサーチペーパーの作成マニュアル」を参照の上、製本版1部を法学部教務担当に提出するとともに、PDF版(所定の形式に合わせたもの)を執筆指導教員にメール送信する。 ⑥ 成果発表 リサーチペーパー発表会にて研究成果を報告することを必須とする。 		
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	論文執筆の作法などについては、各自学習すること。		
成績評価の基準と方法 Grading System	提出されたリサーチペーパーを基に、テーマ設定、論理構成、政策提言の内容などを総合的に勘案して成績を判定する。		
テキスト・教科書 Textbooks			
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Website of Laboratory			
備考 Additional Information	・「リサーチペーパー執筆申請書」の作成・提出に当たっては、指導を希望する教員と必ず事前に面談をし、執筆指導の承諾を得ること。		